第１号議案

平成 28 年度 事業報告書

大阪ペピイ動物看護専門学校

1. 重点目標・計画

本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画を総括し、達成できなかった目標や計画は、今後の改善方策を策定した。

	重点目標・計画	評価	総括	今後の改善方策
1	教育力と学生指導力の向上	4	教職員研修を充実させ、個人研究費制度を利用した学会・セミナーの参加等により、動物看護に関する専門知識と技術、パソコンスキル、学生指導力の向上に努めた。 また、獣医学術近畿地区学会やアカデミックフェスタにおいて研究発表を行った。	
2	新日本カレンダー（株）が運営するペット共生型高齢者住宅「ペピイハッピープレイス（PHP）」と連携したカリキュラム開発	3	PHP 事業の遅れから、カリキュラム検討プロジェクトにおいて予定していた PHP と連携したカリキュラム開発は出来なかったが、将来に向けて学科の新設や改組、カリキュラム等の見直しを始めた。	継続して学科の新設や改組、カリキュラム等の見直しに取り組むとともに、PHP との連携を模索する。
3	防災訓練の実施と食糧等の備蓄	4	10 月 25 日に学生と教職員による防災訓練を実施するとともに、教職員は 12 月から阿倍野防災センターにおいて防災訓練を受け、3 月には食糧等の備蓄を行った。	
4	1 年生の離脱者を 8%以下に防止	3	1 年生の離脱者は 16 名、12%となり、目標の 8%以下は達成できなかった。 学習サポートプロジェクトにおいて学生支援策を立案し、クラス担任が中心となり学習支援に取り組んだ結果、成績不良による離脱者は減少したが、学校として進路変更や体調不良による離脱者防止対策が十分できなかった。	平成 29 年度は教務委員会等において、学習サポートとともに進路変更や体調不良学生対策に取り組み、引き続き学校として学生支援を行い離脱者を防止する。

5	動物看護師統一認定試験合格率 100%達成	3	予備校講師による受験テクニック講座を開講するなど、試験対策担当教員が中心となって、全日本獣医師協同組合と連携して全員合格を目指して取り組んだが、124 名受験、123 名合格、合格率 99%となり目標は達成できなかったが、5 年連続高い合格実績を達成した。	引き続き全日本獣医師協同組合と連携して、学生実態に合わせた試験対策を行うことにより合格率 100%を目指す。
6	就職決定率 100%達成	3	就職希望者全員が就職できるよう就職委員会とクラス担任が中心となり就職活動のサポートに取り組んだが、就職決定率 99%とわずかに目標に届かなかった。	引き続き就職委員会とクラス担任が中心となり就職支援に取り組むことにより就職決定率 100%を目指す。
7	新入生 160 名確保	2	早期化する進学活動に対応して学生募集活動に取り組んだが、例年に比べ既卒者と男子学生が減少したため、新入生は 129 名となった。	学生募集対策だけでは募集定員 160 名の確保は難しいため、学科の新設や改組等の抜本的な対策が必要となっているので、引き続きカリキュラム検討委員会において検討する。
8	財務体質の改善	4	所有する隣地を新日本カレンダー株式会社に売却し、銀行の借入金を全額返済したため、財務体質の改善ができた。	

2. 学籍

①在籍者数

本年度の在籍者は 291 名となり、前年比 100%、定員充足率 81%となった。

学科名	修業年限	定員	1 学年	2 学年	3 学年	在籍者数	前年度比	定員充足率
動物看護学科	2 年	120	88	95		183	94%	76%
動物看護福祉学科	3 年	40	41	35	32	108	114%	90%
合　計		160	129	130	32	291	100%	81%

②学籍異動

離脱者は 1 年 16 名、2 年 4 名、合計 20 名（7%）となった。1 年離脱者は 16 名（12%）となり、目標としていた 8%以内は達成できなかった。離脱理由は体調不良 5 名、経済的理由 3 名、進路変更 3 名、成績 3 名、除籍 1 名、その他 5 名となり、学校として学習サポートに取り組んだ結果、成績不良で離脱する学生は大幅に減少した。

学科名	1 学年	2 学年	3 学年	合計
動物看護学科	9	4	0	13
動物看護福祉学科	7	0	0	7
合　計	16	4	0	20
離脱率	12%	3%	―	7%

3. 教育活動

授業以外の教育活動として本年度は下記を実施した。

①学校行事

平成 28 年 4 月 4 日（月）　入学式
平成 28 年 6 月 25 日（土）　ペピイ祭
平成 28 年 11 月 11 日（金）　体育際
平成 29 年 3 月 23 日（木）　卒業式

②総合臨床実習（インターンシップ）

平成 28 年 6 月 27 日（月）～7 月 10 日（日）
平成 29 年 3 月 6 日（月）～3 月 19 日（日）

③海外研修（希望者対象）

平成 28 年 8 月 1 日（月）～8 月 7 日（日）　オーストラリア

④国内研修

平成 28 年 6 月 27 日（月）～7 月 5 日（火）　4 泊 5 日　鳥取県倉吉
（動物看護福祉学科 2 年生対象）
平成 28 年 8 月 17 日（水）～8 月 23 日（火）　6 泊 7 日　北海道津別町（希望者対象）
平成 29 年 3 月 5 日（日）～3 月 10 日（金）　2 泊 3 日　大分サファリ研修（1 年生対象）

⑤特別授業

平成 28 年 7 月 16 日（土）　今西乃子先生（児童文学作家）
平成 28 年 9 月 30 日（金）　細井戸大成先生（日本獣医師会理事）
平成 29 年 1 月 21 日（土）　船津敏弘先生（動物環境科学研究所所長・獣医師）
佐伯潤先生（大阪府獣医師会会長）

⑥継続教育プログラム

平成 23 年度より株式会社ペピイが運営する現職動物看護師を対象にした継続教育プログラムを開講している。平成 28 年度は 11 回開講し　289 名が参加し、その内本校卒業生は 94 名が参加した。

4. 学修成果

①認定動物看護師資格（動物看護師統一認定機構認定）

今年で 5 回目となった動物看護師統一認定機構の統一認定試験は、124 名が受験し 123 名合格、合格率 99%を達成した。全国平均合格率 84%を大きく上回った。

これで実施された 5 回の平均合格率は 98%となり、全国平均合格率 80%に比べ 5 年連続で高い合格実績となった。

受験者数	合格者数	合格率	全国平均合格率
124 名	123 名	99%	84%

②動物看護師以外の資格

本校が課外でトリマー講座やドッグトレーナー講座、Word・Excel 講座を開講して資格取得を支援しているほか、教育振興会が合格者に受験料と受講料の一部を補助する制度を利用して、多くの学生が認定動物看護師以外の資格を取得して卒業している。

トリマー2 級	日本動物専門学校協会認定	12 名
家庭犬トレーナー2 級	全国動物専門学校協会認定	62 名
ペット栄養管理士	日本ペット栄養学会認定	27 名
愛玩動物飼養管理士 2 級	日本愛玩動物協会認定	4 名
動物愛護社会化検定基礎級	動物愛護社会化推進協会認定	123 名
オフィススペシャリスト Word	マイクロソフト認定	5 名
オフィススペシャリスト Excel		13 名

③就職実績

本年度の就職希望者 118 名に対して、クラス担任と就職委員が連携して早期から就職活動の支援を行った結果、就職決定者 117 名、就職率 99%と過去 5 年の平均就職率 96%に比べ高い就職率となった。

学科名	卒業者数	就職希望者数	就職決定者数	動物病院就職者数	就職率	前年度就職率
動物看護学科	91	86	85	83	99%	98%
動物看護福祉学科	33	32	32	32	100%	100%
合　計	124	118	117	115	99%	98%

また、求人件数は 118 名の就職希望者に対し、413 件と前年に比べ　2%微増した。

	求人数	前年度比
動物病院	401	103%
動物病院以外	12	80%
合　計	413	102%

5、学生支援

①就職支援プログラム

自己分析、履歴書の添削、動物病院見学やインターン実習時のマナーと心構え、インターン実習振り返り、未内定者支援、社会人準備等のキャリアデザインセミナー8 回開催した。

また、45 動物病院の採用担当者を招いて学内で開催する就職セミナー等の支援プログラムにより学生の就職活動を支援した。

②学習サポート

前年度の離脱者防止プロジェクトに続き、クラス担任が個別サポートを行う以外に、学習サポートプロジェクトが企画して、総合学習の時間にベテラン高校数学教員による「動物病院で使う計算」の授業を開講し、オリエンテーション時には学術顧問による「生物基礎」の授業も行った。

また、平成 29 年度新入生を対象に「動物病院で使う計算」と「生物基礎」の教材や問題を送付して、入学前教育を行った。

③カウンセリング

平成 28 年度間のカウンセリング実施状況は以下の通りとなった。

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	**年計**
1 年	0	1	10	9	0	5	6	6	5	4	6	1	**53**
2 年	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	**4**
教職員	8	4	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	**15**
合計	**8**	**5**	**11**	**9**	**0**	**7**	**8**	**6**	**7**	**4**	**6**	**1**	**72**

6. 学生募集

①学生募集活動

オープンキャンパスを年間 77 回開催し、既卒 34 名、3 年 207 名、1・2 年 141 名、合計 382 名が参加した。全体では前年比 99%となったが、3 年生は 7%増加したが、1・2 年生は 11%減少したため、平成 30 年度入試への影響が懸念される。

オープンキャンパス以外では、高校で開催される進学ガイダンス 136 校、多くの学校が参加してブース形式で行われる会場進学ガイダンス 5 会場に参加した。

②入学者数（平成 29 年 4 月）

年間を通して学生募集に取り組んだ結果、新入生は 129 名となり前年より 1 名微増した。入学定員に対する充足率は 81%となった。

学科名	修業年限	募集定員	入学者数	定員充足率	前年度比
動物看護学科	2 年	120	96	80%	110%
動物看護福祉学科	3 年	40	33	83%	80%
合　計		160	129	81%	101%

7. 施設・設備

本年度の大きな施設・設備関係の補修や更新として、セミナーホールの音響機器一式と第 1 校舎 6 教室と第 2 校舎 1 教室のプロジェクターを新しく更新し、第 2 校舎 3 階PC・3d教室と 4 階廊下のエアコンの入替工事を実施した。

8. 保護者向け行事

①教育振興会

学校の教育目標達成のために必要な事業を援助し、また会員相互の親睦を図ることを目的に平成 21 年度に教育振興会を設置した、6 月に開催された役員会・総会では、以下の教育・課外活動補助をすることが決定された。

プロジェクター6 台（第 1 校舎普通教室設置）寄贈
資格取得受験料・受講料補助
保護者向け就職セミナー講師謝金・履歴書添削費補助
卒業記念品補助
体育祭昼食費補助
大分研修食費補助
ニュースレター発行

②教育懇談会

本校の教育理念や教育活動、学生指導、就職サポート等について保護者に理解いただき、学校と保護者が連携して学生の支援を行うことを目的に、11 月 26 日に第 2 回教育懇談会を開催し 50 名近い保護者が参加した。教育懇談会では全体会とクラス会、希望者のみ個別面談を行った。

③保護者向け就職セミナー

本校の就職支援体制とプログラム等について理解いただき、親としてどのように就職活動を支援するか考えることを目的に、4 月 23 日に保護者向け就職セミナーを開催した。セミナーには 28 組の保護者が参加し、セミナー終了後は 14 組の希望者がクラス担任と個別面談を行った。